



報道関係者各位

2026年7月8日
Marshall Group AB

Marshall、定番ホームスピーカーの第4世代モデル

「Acton IV」と「Stanmore IV」を発表

～サウンドパフォーマンスがさらに向上し、デザインも刷新～



Marshall Group（本社：スウェーデン・ストックホルム、代表：Jeremy de Maillard、以下 Marshall）は、この度、ご自宅でのホームオーディオ体験をさらに高める、次世代スピーカー「Acton IV」および「Stanmore IV」を発売します。Auracast™テクノロジーを搭載し、お部屋中に響き渡るさらに豊かなサウンドを実現。アイコン的な要素を際立たせる刷新されたデザインも採用し、2つの新モデルのパフォーマンスとスタイルがさらに進化しました。

「Acton IV」と「Stanmore IV」は7月8日（水）より marshall.com にて、7月31日（金）より全国の正規販売店にて販売開始予定です。

今回発売する「Acton IV」と「Stanmore IV」は、サウンドと操作性の両方が向上しています。アップグレードされたツイーターとウェーブガイドにより、より広い範囲へ均一に広がる、奥行きのあるサウンドを実現しました。精緻に再設計されたバスレフポートは空気の流れを改善し、よりクリアでパワフルな低音が響き渡ります。また、ケーブルを底面に設置する設計を採用し、音質を損なうことなく壁にぴったりと寄せてお部屋に設置できます。

さらに、ダイナミック・ラウドネス機能も搭載し、あらゆる音量でも音楽を鮮明に再生し、細部までバランスのとれたサウンドに調整します。小音量時でも音の明瞭さ、豊かさ、温かみは保たれ、音量を上げても、改良されたリミッターでクリアなサウンドをお届けします。

Marshall ならではの唯一無二のデザインを忠実に継承し、「Acton IV」と「Stanmore IV」はタイムレスなアナログの雰囲気を用意しています。アイコンニックなアンプにインスピレーションを受けたPUレザーのラッピングから、ブランドを象徴する「ソルト&ペッパー」グリル、そして操作パネルまで、時代を超えて愛されるデザイン要素を網羅し、あらゆるインテリアに自然に溶け込みます。クラシックな真鍮製コントロールパネルは刷新され、操作性が向上したメディアジョグと特徴的な電源スイッチが搭載されています。



Acton IV

また、使いやすさと精度を追求してデザインされたコントロールパネルにより、お好みのサウンドを直感的に調整できます。Bluetooth 接続時でも Marshall アプリを通してコントロールが行えます。音量や低音・高音の調整を含め、楽曲の再生・スキップなどのコントロールもスムーズに行うことができ、音楽体験がさらに充実します。サウンドのカスタム設定、EQ 調整に加え、設置環境に応じた音響補正にも対応し、スピーカーをどこに設置しても本来のサウンドを忠実に再現し、ユ

ーザーに完璧なリスニング体験をお届けします。さらに、新搭載の「M」ボタンを押すだけで、お気に入りの音楽やパーソナライズされた設定に瞬時にアクセスできます。

外部オーディオ機器との接続もスムーズに行うことができ、新たに搭載された RCA 入力と AUX 入力により、アナログ愛好家はレコードプレーヤーにも簡単に接続し、温かみのある時代を超えたサウンドを空間いっぱいに広げることができます。各製品は、Marshall のエンジニアチームによって精密なチューニングが施されており、音源を問わず、あらゆる環境で圧倒的な存在感を放つ臨場感あるサウンドをお楽しみいただけます。

「Acton IV」と「Stanmore IV」に使用されている MDF キャビネットには、FSC™ 100%認証の木材を使用し、環境負荷に配慮しています。



Stanmore IV

■ マルチスピーカー接続で同期再生が可能

「Acton IV」と「Stanmore IV」は、最新の Auracast™テクノロジーを搭載しており、オーディオ環境を拡張し、複数のスピーカーで音楽を同期再生できます。

「Acton III」や「Stanmore III」も Marshall 独自のストリーミングハブ

「Heddon」を介して同時再生が可能でしたが、今回のアップグレードにより、

「Heddon」や外部の Auracast™トランス

ミッターを介して同期接続できるため、シームレスなマルチスピーカーセットアップによるリスニングが容易に構築できます。Marshall アプリで一度初期設定を行えば、「M」ボタンを長押しするだけで、家中のどこでも完璧に同期したサウンドを楽しめます。なお、「Heddon」は marshall.com にて 32,980 円（税込）で購入いただけます。

Marshall Group のプロダクトマネージャー、Simona Berbec は以下のように述べています。

「2012 年の発売以来、Marshall のホームスピーカーは、伝統を守りながら進化してきました。これら常設タイプのスピーカーは、あらゆるホームオーディオ環境の中心となる存在です。」

『Acton』と『Stanmore』は、その象徴的なデザイン、上質な造り、豊かでパワフルなサウンド、直感的に操作できるコントロールノブにより、時代を超えて愛され続けています。今回のそれぞれの第4世代の開発において私たちが重視したのは、これらの核となる品質を守り、さらなる進化を遂げることでした。全てを一から作り直すのではなく、これまで人々に愛されてきた要素を土台として、さらに洗練させることに注力しました。」

「Acton IV」および「Stanmore IV」の主な特徴

- **ワイドなサウンドステージ**

さらに進化したツイーターとウェーブガイドにより、高品質で広がりのあるサウンドを実現しています。音が部屋全体へ均一に広がり、臨場感あふれるサウンドをお届けします。ステレオセパレーションの向上は、リスニング体験にさらなる奥行きをもたらします。各楽器の輪郭が鮮明に際立ち、クリアに聴き取れると同時に、卓越した臨場感と精緻な音像定位を実現します。

- **さらに豊かになった低音**

Marshallの音響エンジニアチームがバスレフポートを再設計し、空力工学に基づく最適な形状を採用。これにより、大音量時でも引き締まった、よりクリアで力強い低音を実現しました。また、電源ケーブルをスピーカー底面から取り回す設計で、音響性能を損なうことなく、スピーカーを壁にぴったり寄せて部屋に設置することができます。



- **ダイナミック・ラウドネス機能**

ダイナミック・ラウドネス機能により、音量の大小に関わらず、一貫した高音質をお楽しみいただけます。高音域と低音域に合わせて最適なトーンバランスに自動調整し、あらゆる音量でも楽曲本来のサウンドを忠実に再現。少音量時でも楽曲の明瞭さや豊かさ、温かみを損なうことなく、音楽をお楽しみいただけます。また改良されたリミッターにより、大音量でもクリアで歪みのないサウンドを実現します。

- **カスタマイズ可能な「M」ボタン**

新たに搭載された「M」ボタンを押すだけで、好みのEQ設定へ瞬時に切り替え、Spotify Tapを起動してスムーズに音楽の再生が可能になりました。

- **アンプにインスパイアされたコントロール**

本体上部には、クラシックな真鍮製パネルが採用されており、Marshallのアンプに着想を得た操作パネルで低音・高音の調整に加えて音楽の再生・停止などの操作も直感的に行えます。タイムレスなアンプのデザインを受け継ぎ、時代を超えて愛されるMarshallならではのデザインと質感を実現しています。



- **アナログ入力**

レコードならではの豊かなサウンドを大切にしながら、より快適なリスニング環境を実現します。新たに搭載されたRCA入力により、レコードプレーヤーとの接続がこれまで以上に簡単になりました。また、スピーカー上部のAUX入口に3.5mmステレオミニプラグ対応ケーブルを接続するだけで、外部のオーディオ機器に手軽に接続できます。

- **Marshallアプリとの接続**

Marshallアプリを使用すれば、サウンドの設定やカスタマイズ、各種操作を簡単に行えます。音楽だけでなく、ポッドキャストなどのコンテンツも、その時の気分や好みに合わせたサウンドで楽しめます。さらに、EQ設定で自分好みの音質に調整できるほか、音響調整機能によりそれぞれスピーカーを設置する空間に合わせて最適なサウンドを実現します。

■ 発売情報

「Acton IV」

- 価格：49,980円（税込）
- EC先行発売開始（marshall.com）：2026年7月8日（水）
- 全国の正規販売店発売開始日：2026年7月31日（金）

「Stanmore IV」

- 価格：69,980円（税込）
- EC先行発売開始（marshall.com）：2026年7月8日（水）

- 全国の正規販売店発売開始日：2026年7月31日（金）

技術仕様：

「Acton IV」

製品本体	寸法 [高さ×幅×奥行]	260×171×150mm
	重量 [kg]	約 2650g
オーディオ仕様	パワーアンプ	60W クラス D アンプ（ウーファー用） x 1 25W クラス D アンプ（ツイーター用） x 2
	ドライバー	4 インチ ウーファー x 1 0.75 インチウェーブガイド付きツイーター x 2
	ドライバータイプ	ダイナミック
	周波数帯域	37Hz～38kHz
	最大音圧レベル [dB]	95dB
	キャビネットの仕様	バスレフ型アクティブ ステレオ ラウドスピーカー
	ステレオ/モノ	ステレオ
	オーディオコーデック	SBC、MPEG-2 AAC、LC3、LDAC

「Stanmore IV」

製品本体	寸法 [高さ×幅×奥行]	350×203×185mm
	重量 [kg]	約 4000g
オーディオ仕様	パワーアンプ	60W クラス D アンプ（ウーファー用） x 1 25W クラス D アンプ（ツイーター用） x 2
	ドライバー	5 インチ ウーファー x 1 0.75 インチ導波管付きツイーター x 2
	ドライバータイプ	ダイナミック
	周波数帯域	36Hz～38kHz
	最大音圧レベル [dB]	97dB
	キャビネットの仕様	バスレフ型アクティブ ステレオ ラウドスピーカー
	ステレオ/モノ	ステレオ
	オーディオコーデック	SBC、MPEG-2 AAC、LC3、LDAC

製品を長持ちさせるために

「Acton IV」と「Stanmore IV」のMDFキャビネットには、FSC 100%-認証木材（FSC™ C225755）¹を使用しており、森林保全をサポートしています。この表示は木材部品のみにも適用されます。本製品には、FSC 認証の対象外となるその他の素材も使用されています。

また「Acton IV」は重量比 13%、「Stanmore IV」は重量比 16%のリサイクル素材²を使用し、新規資源の使用を削減しています。これにより、原材料の採掘・加工に伴う環境的・社会的影響を最小限に抑えることができ、新規素材³の使用時と比較して二酸化炭素排出量の削減にも繋がります。

¹MDF 木材は、製品本体の総重量の 46%を占めています。計算はアクセサリやパッケージを除く製品本体の総重量を基にしています。FSC 表示はウッドキャビネットのみに適用されます。

²ポストコンシューマーリサイクル ABS、ポストコンシューマーリサイクル PC-ABS、ポストコンシューマーリサイクルアルミニウム合金、ポストコンシューマーリサイクルネオジム（希土類元素）、ポストコンシューマーリサイクルポリエステルなど。計算はアクセサリやパッケージを除く製品本体の総重量を基にしています。

³業界データによると、リサイクル素材は一般的にバージン原料よりカーボンフットプリントが小さいとされていますが、削減効果は素材や製造プロセスによって異なります。

■ Marshall Group について

Marshall Group は、オーディオ、テクノロジー、デザインの分野で革新を生み出し、ミュージシャンと音楽ファンをつなぐグローバルブランドです。主カブランドである Marshall は、60 年以上にわたり、ライブステージから自宅、外出先に至るまでロックンロールの精神を体現し続け、唯一無二の存在として確固たる地位を築いてきました。世界 90 以上の国と地域で展開される Marshall の製品は、約 800 名の情熱あるスタッフによって開発・提供されており、音楽とともに生きるすべての人に向けて、進化し続けています。

■ Marshall Amplify について

Marshall Amplify は、グラスルーツの音楽シーンを支援する Marshall の取り組みです。この取り組みを通じて、インディペンデント音楽会場を皮切りに、Marshall は marshall.com での会員のご購入金額の 1%相当額を寄付します。詳細については marshall.com/amplify をご覧ください。